

野比小学校 5 年生の授業

野比小学校 5 年生は、学校の近くの緑地に行き、在来種と外来種及び森の役割について学びました。座学及び自分たちで学習した結果、自分たちでできることとして外来種の駆除を考えました。2 回目のフィールドワークでは外来種のトキワツユクサの除去を行いました。

令和 5 年度の実績

以下の日程で専門家の講師が授業を行いました。

- 授業「学区の自然を体験しよう」

フィールドワーク 1：令和 5 年 11 月 15 日(水曜日)、16 日(木曜日)

座学：令和 5 年 11 月 22 日(金曜日)

フィールドワーク 2：令和 6 年 1 月 26 日(金曜日)

授業「学区の自然を体験しよう」

フィールドワーク 1（野比～YRP の間の樹林地）

- 実施日：令和 5 年 11 月 15 日(水曜日)、16 日(木曜日)
- 内容：講師は谷戸、在来種と外来種、草原の昆虫、水の流れ（山の保水力）を説明しました。生徒たちは身近な場所に在来種が多く存在する自然があることに、驚いていました。



座学

- 実施日：令和5年11月22日（金曜日）
- 内容：生徒から質問のあったトキワツユクサの除去方法について、外来生物の定義、トキワツユクサの特徴を説明し、在来種を育てる方法にまで発展させた授業を実施しました



フィールドワーク2（トキワツユクサの除去）

- 実施日：令和6年1月26日（金曜日）
- 内容：前回、前々回の授業を受けて、生徒たちは、自分たちにできることとして、外来生物であるトキワツユクサの駆除をすることになりました。前回フィールドワークに行った樹林地で、トキワツユクサの除去を行いました。根を残さずに除去するよう、みんな一生懸命目を凝らして根も探しました。道中は、前回のフィールドワークで見た植物を探し、冬の自然を体験しました。

